

議事録（概要）

会議名	平成 27 年度 第 2 回 芦屋町行政改革推進委員会					
会場	芦屋町役場 3 階 第 32 会議室					
日時	平成 27 年 8 月 20 日(木) 10:00~12:00					
委員の 出欠	会長	石川 智雄	出	委員	安部 知彦	出
	副会長	占部 吉郎	出	委員	古長 撓男	欠
	委員	戸田 政八	出	委員	野本 拓也	出
	委員	藤崎 隆子	出	委員	小田 勝人	出
	委員	浅井 陽子	出	委員	川上 登美江	出
件名・議題	<p>1. 開会</p> <p>2. 会長あいさつ</p> <p>3. 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般会計財政シミュレーション（27 年度～36 年度）について <p>4. その他 （事務局より）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度第 1 回芦屋町行政改革推進委員会の議事録を配布し、修正の必要が無ければ公開する旨、説明した。 					
合意事項 決定事項	<ul style="list-style-type: none"> ・議題「一般会計財政シミュレーション（27 年度～36 年度）」について事務局から説明を行い、了承された。 					

平成 27 年度 第 2 回芦屋町行政改革推進委員会 議事録

日 時 : 平成 27 年 8 月 20 日(木) 10:00~12:00

場 所 : 芦屋町役場 3 階 第 32 会議室

< 議題 1 質疑応答および意見 >

1	委員	P2 一般会計財政シミュレーション (H27~H36) について 歳入の区分「町税」において、26 年度の前年比△1.8%、27 年度△2.2%に対して、28 年度以降は△1.0%となっているが、減少率が低すぎないか。
	事務局	27 年度の見込額は予算額を計上しています。予算額は歳入については、見込みよりも低く積算しているため、27 年度決算額は見込額よりも金額が増えると思われ、前年比△2.2%よりも減少率は低くなると思います。また、22 年度~26 年度までの減少率の平均は△0.5%であり、28 年度以降の△1.0%という設定は、厳しめに設定しております。
2	委員	P1 一般会計財政シミュレーション科目別設定条件について 歳入のうち、区分「分担金及び負担金 使用料及び手数料」において、昨年度記述があった「駐車料金」の文言が今年度はないが。
	事務局	「駐車料金」の記述は削除いたしましたが、財政シミュレーションの計算上では昨年度同様、含まれています。
3	委員	P1 一般会計財政シミュレーション科目別設定条件について 歳出のうち、区分「特別会計繰出金・補助金」において、昨年度あった「訪問看護」の項目が今年度はないが。
	事務局	27 年度から中央病院が独立行政法人になったことに伴い、訪問看護特別会計が廃止されました。訪問看護事業は病院事業に繰り入れられたため、今年度からは「病院事業」の区分に含まれています。
	委員	変更点がわかるよう、工夫するべきでは。

	事務局	記述方法については検討します。
4	委員	P1 一般会計財政シミュレーション科目別設定条件について 歳出のうち、区分「人件費」において、設定条件に「病院派遣職員分を含む」とあるが、病院派遣職員は何名程度派遣されるのか。
	事務局	27年度は8名、28年度は7名予定であり、今後は病院が職員の独自採用を行うため、派遣職員は徐々に減らしていく方向ですが、0名になることはない予定です。
	委員	臨時職員の人件費は含まれているのか。
	事務局	臨時職員の人件費に関しては、物件費に含まれていません。
5	委員	P2 一般会計財政シミュレーション（H27～H36）について 歳入のうち、区分「モーターボート競走事業会計繰入金」において、27年度予算を策定する時期には、27年度に芦屋でSGレースが開催されることは決まっていたと思う。SGレースが開催されれば、競艇場の収益増が見込まれるはずである。26年度よりも27年度の繰入金の額が減る（6億→4億）のはおかしいのでは。
	事務局	繰入金の額については、競艇場の作成する「財政計画」に基づいて決定しています。繰入金の額が毎年度の競艇場の収益により変動してしまうと、一般会計の財政運営が不安定になってしまいます。競艇場の収益が良い年は、競艇場で利益を確保し、毎年度、町に一定額（現在のところ4億円）を繰り入れることとしています。25・26年度は退職手当債の一括償還を行うために6億円の繰入れを行いました。
	委員	SGレースの開催が見込める年は繰入金の額を増やす等、メリハリのある計画にしたほうがいいのでは。

	事務局	今年度、競艇場が作成した財政計画において、今後 10 年間で 3 回の SG レース開催を見込んでいますが、開催時期が現時点では未確定であるため、計画に反映させることは難しいと思います。
6	委員	P3 主な増減事項（H27～H35）について 歳出のうち、「国宿会計繰出金」の「増減額の主な理由」において、「指定管理者納入金の減額に伴う増」とあるが、次期指定管理者を選定する段階で、納入金が減額にならないような基準にすべきでは。
	事務局	今回、次期指定管理者を選定する前段階で、納入金をいくりに設定するかというのは、内部で検討しております。ただし、今回の次期指定管理者選定の際には、納入金にだけとられることなく、企業の経営状態や実績、利用者サービスの向上を重視しました。また、納入金の妥当性の根拠に関する調査等も行った結果、納入金の額を設定しませんでした。
	委員	以前と比べて料理・サービスの質が低下していると思う。また、芦屋の特産品等も活かせていない。指定管理者を選定する際には、その辺りも考慮して欲しい。
	事務局	来年度からの次期指定管理者（予定）から同じようなご指摘をいただいております。料理に関しては改善されると思います。